

水稻情報

(第6号)

令和2年7月29日
あおば農業協同組合
各地区農業技術者協議会

- コシヒカリの生育は、ほぼ近年（過去5年間の平均）並みとなっており、平年並みの気温で推移した場合の出穂期は8月2日頃になると見込まれます。
- 生育に応じた水管理と病害虫防除を徹底し、品質の高い、美味しいあおば米の生産に努めましょう。

- 出穂期から20日間は「湛水管理」その後は収穫の5～7日前まで「間断かん水」を行う。
- 雑草の穂が出る前に草刈りを行うとともに、雑草地付近のほ場は随時防除を実施する。
- 本田防除を徹底し、カメムシ類による被害を防止する。
- 適期刈取りと適正な乾燥調製で、品質低下の防止に努める

1. 出穂後の水管理

- ◎出穂後20日間は、水深2～3cm程度の湛水状態を保ち、稲体の活力を維持しましょう。
- ◎フェーンの時は事前にほ場に2～3cm程度入水し、水がたまったら水口を止めましょう。
- ◎収穫の5～7日前まで「間断かん水」を行い、適正な土壌水分を保ちましょう。



2. 病害虫防除の徹底



斑点米の原因となるカメムシ類が、ほ場に侵入を始めます！
本田防除を徹底し、斑点米の発生防止に努めましょう！
★本年は、いもち病の発生がみられます。穂揃期の防除は確実にいきましょう。

品種	コシヒカリ（5月15日植え）		てんこもり（5月8日植え）	
	粉剤	液剤	粉剤	液剤
1回目 【穂揃期】	8月4日～7日		8月7日～10日	
	ビームスタークル粉剤5DL	ビームエイトスタークルゾル	ビームスタークル粉剤5DL	ビームエイトスタークルゾル
2回目 【傾穂期】	8月11日～14日		8月14日～17日	
	キラップ粉剤DL	キラップフロアブル	キラップ粉剤DL	キラップフロアブル
※キラップ粉剤・液剤ともに、使用時期は収穫14日前まで				
3回目 【随時】 (多発時)	収穫7日前まで		収穫7日前まで	
	スタークル粉剤DL	スタークル液剤10	スタークル粉剤DL	スタークル液剤10

斑点米の原因となる主なカメムシ類



斑点米カメムシ類の吸汁による被害



○10a当り散布量：粉剤の場合は4kg（スタークル粉剤DLは3kg）、液剤の場合は1000倍液（100～150ℓ）
○畦畔まで薬剤がかかるように散布しましょう。

【畦畔等の雑草対策】

- 斑点米カメムシ類が好むイネ科雑草の穂が出ないよう、草刈り等を行いましょう。（およそ3週間間隔）
- やむを得ず穂が出ている雑草を刈る場合は、本田防除の直前に行い、本田防除とあわせて防除する。

1,000粒に斑点米が2粒以上混入すると、2等以下に格下げになります！

農薬散布時は、周囲のほ場に薬剤が飛散しないよう注意しましょう！

裏面につづく

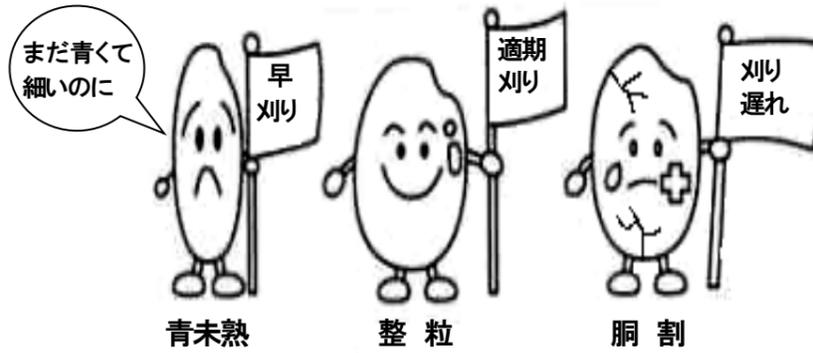
3.適期刈取り

～刈取り作業は計画的に行い、胴割米の発生を防ぎましょう！～



刈取適期：「**籾黄化率 85~90%**」
上位3番目と4番目の二次枝梗籾が黄化した頃

* 高温登熟時は黄化率80%から収穫を開始し、刈遅れによる胴割れを防ぎましょう。



刈取時期の目安

- ・ 早生：出穂後35日頃
(高温登熟時は32日頃)
- ・ 中生：出穂後40日頃
(高温登熟時は35日頃)
- ・ 晩生：出穂後45日頃
(高温登熟時は40日頃)

【収穫のポイント】

- 刈取り作業前に、コンバインや乾燥機などの機械・施設の清掃を徹底する。
- 異物混入防止のため、収穫前に、ほ場内への空き缶やペットボトルの投込み、クサネムなどの有無を確認する。
- 「ヤケ米」発生防止のため、収穫後4時間以内に乾燥機に張込み、通風乾燥を行う、またはカントリーエレベーターなどに運搬する。

4. 適正な乾燥調製

～玄米水分は14.5%～15.0%に仕上げる！～

1 過乾燥米の発生防止

- ・ 水分が17%を切ったら、15～20分間隔で、こまめに水分測定を行う。
- ・ 青米の混入割合をみて、停止水分を決める。

2 肌ずれ米とモミ混入の防止

- ・ 乾燥が終わった籾は、常温に下がってから、籾摺りを行う（籾摺り前に再度水分を確認）。
- ・ 玄米への籾混入防止のため、籾摺機のロール間隙を調整する。

3 屑米の除去

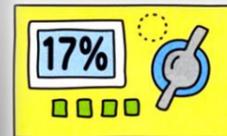
- ・ 1.9mmのふるいを用い、機種ごとの適正な流量を厳守する。

4 適正な量目

- ・ 皆掛（袋込み）重量は、30.5kg（紙袋の場合）で出荷する。

【乾燥機と停止水分の関係】

100粒中の青米数	乾燥機の停止水分	乾燥機停止後の水分変化
0～5粒	15.0～15.5%	乾く（-0.5%）
6～10粒	14.5～15.0%	ほとんど変わらない
11粒以上	14.0～14.5%	もどる（+0.5%）



水分測定は、
常温に冷してから



5. 農作業事故の防止

～とやまGAP（富山県適正農業規範）に基づき
安全な農作業に努めましょう～

【熱中症対策】

- ・ 適度な休憩を取る。あわせて休憩時には必ず水分を補給する。

【刈払機】

- ・ 刈払機の回転部に草などがからみついた場合は、エンジンを必ず止める。
- ・ 草刈り作業時は、保護メガネなどの保護具とすそ、そで口が締まっている作業服などを着用する。

【コンバイン】

- ・ コンバインの周辺に人や物がいないか、常に注意をする。
- ・ 扱ぎ胴部にわらなどが詰まったときは、必ずエンジンを止める。

「水稻栽培履歴報告書」と「GAPシート」の提出期限のお知らせ

- ・ 早生品種は**8月14日(金)**までに提出してください。
- ・ 中生、晩生品種は**8月24日(月)**までに提出してください。

水稻情報第7号は、
8月下旬の発行予定です。